

雨の街でのヒヤリ・ハット経験！

～都民 3,000 人に聞きました「降雨時における身の回りの危険」～

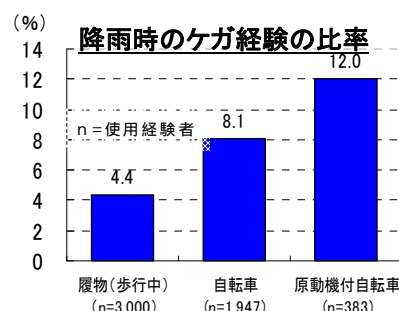
日常生活における「ヒヤリ・ハット」を掘り起こすために、都ではアンケート調査を実施しています。今回は、降雨時のヒヤリ・ハット経験を調査し、その結果と注意ポイントをまとめたリーフレットを作成しました。

調査内容

★雨の日の自転車に潜む危険！

<危険です！雨の日の自転車・原動機付き自転車！>

雨の日に、自転車使用経験者の8%が転倒等でケガをしています。その比率は歩行時の転倒の約2倍。また、原動機付き自転車での転倒等でのケガの比率は、歩行時の3倍でした。



<禁止されていることは知っているのに…傘差し運転でもヒヤリ・ハット経験が！>

8割以上の方が、自転車の傘差し運転が道路交通法、東京都道路交通規則で禁止されていることを知っていました。しかし、多くの人が傘差し運転※に関するヒヤリ・ハット経験をしていました。(報告書 P40)

※傘を積載装置等で固定した傘差し運転も違反になります。(東京都道路交通規則により、自転車では積載物がその積載装置から左右それぞれ 15cm を超えてはみ出すことは禁止されています。)

【雨の日の自転車でのヒヤリ・ハットや危害事例】(報告書 P24)

- ・車道を走行中、車道と歩道の間の鉄製レールで滑って転倒。肩を脱臼した。(62 歳/女性)
- ・坂道を傘を差して走行中、ハンドルをきりそこなって民家の塀に激突した。(49 歳/女性)



★傘ではマナー違反もヒヤリ・ハットの引き金に！

4人に1人の人が、駅などの階段や人混みで前の方が携行している傘でのヒヤリ・ハット経験がありました。また、街中に放置・放棄されたビニール傘に危険な思いをしているという経験もありました。

【携行時の傘や放棄傘でのヒヤリ・ハット事例】(報告書:P7、9)

- ・駅の階段で水平持ちをしている人の後ろにいたら胸を突かれた。(33 歳/男性)
- ・歩道に壊れた傘が捨ててあり、強風に煽られ自分の方に飛んできた。(65 歳/男性)



©ヒヤリ・ハットレポート No.7 「降雨時の身の回りの危険～雨の日の事故防止ガイド～」(A4 版 6 ページ、見開き) 配布中

詳しい内容は、こちらをご覧ください。



<http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/hiyarihat/>

【問合せ先】

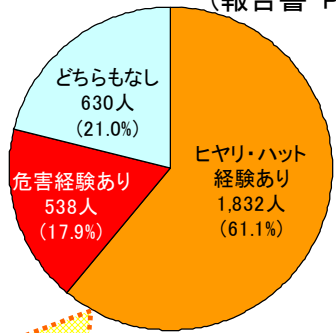
生活文化局消費生活部生活安全課
電話 03-5388-3082

【アンケート調査概要】

- (1) 期 間 : 平成25年1月29日から1月31日まで
- (2) 対象者 : 東京都在住の15歳以上3,000人
- (3) 内 容 : 過去5年間に於ける傘、履物(足元)、自転車、ベビーカー等、製品別のヒヤリ・ハット経験の収集及び降雨時に関する意識調査

ヒヤリ・ハットや危害経験

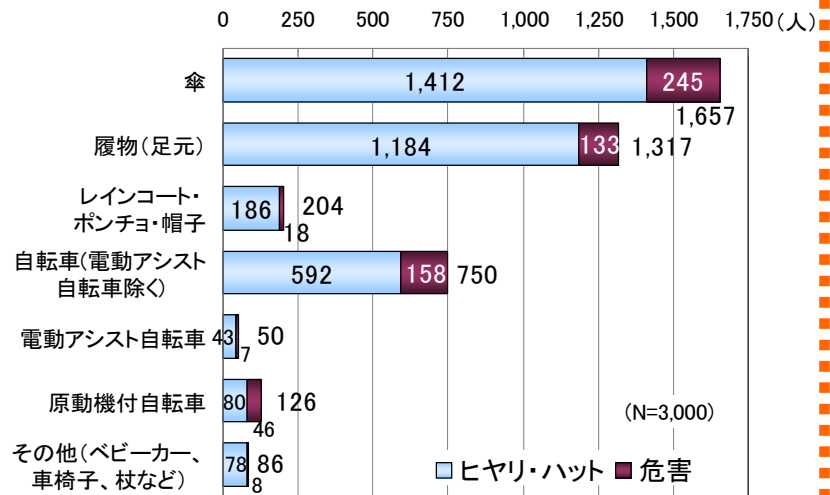
(報告書 P2)



★ 約8割の人が
ヒヤリ・ハットや危害を経験！

製品別に見たヒヤリ・ハットや危害経験者数

(報告書 P3)



今後の取組み

リーフレット「降雨時の身の回りの危険～雨の日の事故防止ガイド～」を、都内の消費生活相談窓口、図書館、都営地下鉄全駅等に配布し、都民への啓発に取り組むと同時に、事業者団体等へ調査結果を情報提供します。

消費者への注意喚起

自転車の傘差し運転はやめましょう！

…道路交通法・東京都道路交通規則で禁止されています。

たたんだ傘を持ち歩くときも周囲に気をつけて！

…駅の階段等で水平に持った傘は大変危険です。傘のマナーに気をつけましょう。

マンホール、道路の白線、タイルの床や歩道等に注意！

…雨で濡れると滑りやすくなる場所があります。滑って転ぶと、打撲・骨折等、思わぬ大ケガに結びつく場合があります。

壊れた傘をポイ捨てしないで！

…街を汚すだけでなく、折れた骨等で人にケガを負わせる危険があります。

《参考》

- ◎ ヒヤリ・ハットとは…ケガはしなかったが、ヒヤリとしたりハットとした事例
- ◎ 危害とは…ケガをしたり、発火・発煙・引火など重大な事故につながるおそれのある事例